

平成29年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

岡山県建設青年交流会

事業等の名称	『おかやまの建設産業人材確保プロジェクト』 ヒト・モノ・くるま大集合！
1. 実施時期	平成29年7月29日（土）
2. 実施場所	岡山市北区 コンベックス岡山 （大展示場）
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	約1,300名以上（小学生以下と保護者等が中心）
4. 共催・単独等の状況	主催（主催 岡山県・岡山市・岡山県建設業協会） 青年交流会協力 60社
5. 事業等の内容	（青年交流会）運営のサポート 建設機械への試乗、建設作業の体験（鉄筋組立、はつり、すのこ作り） 協力建設関係企業展示、パネル展示などの企画・準備・運営・片付け
6. 期待される効果（実施結果：効果）	屋内展示場での開催になり環境がよくなり安全に活動できました。 昨年の入場者数を上回り盛況であった。 親子連れの参加が中心で体験を通じて笑顔になっていただけると 運営に携わった会員もとても充実感を感じていました。 お母さん方が特に喜んでくれました。 建設ソフトメーカーや資材メーカー商社にも協力いただき 建設に係る様々な分野の方々に協力いただきました。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	入場者数の増加に対しての青年交流会の人員不足
8. その他	来年度も積極的に協力していきたい。

平成29年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

岡山県建設青年交流会

事業等の名称	① 「けんせつのおしごと」 セミナー ② 「わかもの面接塾」
1. 実施時期	①平成29年05月23日～平成30年03月まで 通算10回開催予定 ②平成29年12月22日 90分
2. 実施場所	ハローワーク岡山
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	①ハローワークで求職中の方 1日約20名 ②ハローワークで求職中の若者 約8名
4. 共催・単独等の状況	共催
5. 事業等の内容	①（1日 約20分4回セミナーを行う） ・実際の工事現場の事例をもとに説明 ・会員企業の仕事の紹介 ・建設の仕事内容を紹介 ②若い求職者の方と車座になり意見交換を行う
6. 期待される効果（実施結果：効果）	建設業者の生の声を求職者が聞けることによって、 より多くのことを知ってもらえる。 建設業の現状や取り組みを知ってもらい、就活の業種に 取り入れてもらえる。 若者の就職に関しての不安に寄り添うことが出来る。 若者の職業観や悩みを直接聞くことが出来る。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	参加者からの感想フィードバックを受けて改良していきたい。
8. その他	来年度も関係機関の協力を得て開催したい。

平成29年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

岡山県建設青年交流会

事業等の名称	「キャリア教育」支援
1. 実施時期	平成29年11月09日 平成30年01月26日
2. 実施場所	岡山市立小学校
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	小学生 6年生 各回約50名
4. 共催・単独等の状況	共催（岡山県・おかやま子どもセンター）
5. 事業等の内容	・建設の文化・歴史を紹介 ・建設の魅力を、グループワークを通じて体験する ・建設の仕事内容を紹介（実際の工事現場の事例をもとに説明）
6. 期待される効果（実施結果：効果）	（1日 約90分の授業を行う） キャリア教育を6年生で学ぶ際、建設業についての授業を担当。 グループワーク(タワー作成)を使い建設業の魅力を体感してもらう。 生徒が熱心に取り組んでくれる。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	参加者からの感想フィードバックを受けて改良していきたい。 各校に広げていきたい。
8. その他	来年度も関係機関の協力を得て開催したい。

平成29年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

岡山県建設青年交流会

事業等の名称	「未来のスペシャリスト」授業
1. 実施時期 平成29年07月13日（水）約120分 平成29年10月11日（水）約120分 平成30年01月31日（水）約120分 2. 実施場所 岡山県立岡山工業高等学校 3. 対象者（参加見込又は参加者数） 岡山工業高等学校 土木科 約40名 4. 共催・単独等の状況 共催（岡山工業高等学校） 5. 事業等の内容 昨年度から青年交流会として参加。通年で1学期1回の開催に発展。 ・実際の工事現場の事例をもとに説明 ・会員企業の仕事の紹介 ・グループに分かれて討論（将来の進路、給料や残業時間、高校生活について等）し、各グループで発表する。 6. 期待される効果（実施結果：効果） 建設業者の生の声を生徒が聞けることによって、より多くのことを知ってもらえる。 建設業以外の事でもアドバイスができる。（岡工卒業生も参加） 7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案 多くの学校に実施を働き掛けていきたいと思います。 学生からの感想フィードバックを受けて改良していきたい。 8. その他 来年度も関係機関の協力を得て開催したい。	